

事業名	伝え合う力を養う調査研究	
主管課及び関係課(課長名)	(主管課)初等中等教育局教育課程課(課長:常盤豊)	
施策目標及び達成目標	施策目標 2 - 2 豊かな心の育成と児童生徒の問題行動等への適切な対応 達成目標 2 - 2 - 1 幼稚園から高等学校までの全ての学校種において、体験活動を生かした道徳教育や地域人材の積極的活用など特色ある充実した道徳教育を実施する。	
事業の概要	学校教育の様々な機会を通じて、お互いの考えや気持ちを伝え合う力を高め、生活上における問題を言葉で解決する力を育てるとともに、児童生徒が相互理解や望ましい人間関係づくりを進めるためのカリキュラム等の在り方について、計画的、総合的に高めていく実践調査研究を行う。	
予算額及び事業開始年度	平成17年度概算要求額:50百万円 事業開始年度:平成17年度	
得ようとする効果	学校や児童生徒の実態と課題を分析し、それを踏まえて自分の考えなどを言葉で伝え問題を解決する力を養うための効果的な指導内容、指導方法や教材等の開発などを行い、学校における伝え合う力と望ましい人間関係の指導の推進に資する。	達成年度
		平成20年度
必要性	<p>将来の我が国を担う子どもたちに、命を大切にできる心や他人を思いやる心、規範意識等の道徳性ととも社会性の育成を図ることは極めて重要なことである。また、小学生による同級生殺害事件後に設置されたプロジェクトチームにおいて、同種の事件の再発防止に向けた取組として、命を大切にできる教育の一層の充実について強調する中で伝え合う力の育成の必要性が述べられていることから、喫緊に取り組む社会的要請となっている。</p> <p>このため、学校教育においては、家庭や地域、関係機関等と連携しつつ、子どもたちが相互の間で生じたトラブルの解決を暴力に訴えることのないよう、考えや気持ちを伝え合う力を高め、問題を言葉で解決する指導の充実を図ることが必要不可欠である。</p> <p>さらに、平成15年度実績評価においても、達成目標2-2-1の今後の課題として、「道徳教育については、引き続き、学校や教育委員会の創意工夫を生かした道徳教育、体験活動を生かした道徳教育や、地域人材の積極的活用等による特色ある道徳教育に取り組む必要がある。」とされているところである。</p>	
効率性	命を大切にできる教育の指導内容、指導方法等のモデルを国が重点的に研究し、広く成果の普及を図ることは、子どもが自他の生命の大切さを実感し、他者を傷つけてはならないことを自覚して生命を尊重した行動がとれるようになるために、効率性に配慮した事業形態である。	
有効性	効果の把握の仕方(検証の手順)	都道府県・市町村教育委員会と指定校が研究目標を立て、目標に照らし評価を行う。それらの研究成果を集積し、指定校における子どもの変容など道徳教育の状況や研究成果の活用状況等を都道府県教育委員会を通じて把握・分析する。 <研究目標例> ・3年間または6年間を見通したカリキュラムの作成 ・教員の指導力の向上 ・学校・家庭・地域との連携 など
	得ようとする効果の達成見込みの判断根拠(判断基準)	指定校における子どもの変容など道徳教育が改善されることや指定校の研究成果が普及されること等を以て、学校における伝え合う力と望ましい人間関係の指導の推進に資するものと判断。

命を大切にしている教育の推進

- 子どもたちの豊かな人間性や社会性の育成のために -

平成17年度要求額 1,426百万円(1,069百万円)

背景、課題

生命を大切にする心や他人を思いやる心、規範意識等の道德性の育成のため、家庭や地域等と連携協力しつつ、地域・学校の創意工夫を生かした道德教育の充実を図ることが必要

各学校における道德教育の課題（児童生徒の実態把握、効果的な指導方法、教材の工夫、指導力向上や家庭・地域との連携等）を解決し、道德教育の充実改善を進めるための具体的な手立てに関する研究が急務

児童生徒の社会性や豊かな人間性を育むためには、成長段階に応じて、ボランティア活動など社会奉仕体験活動や自然体験活動をはじめ様々な体験活動を行うことが極めて有意義

急激に進展する情報化の中で、情報モラル等の指導の充実を図るためには、教員の情報モラル等に関する指導力の向上、情報モラル等の普及啓発等が必要

道德教育推進事業等（生命のかけがえのなさなどを知る）

児童生徒の心に響く道德教育推進事業（拡充）



- ・生命のかけがえのなさや死の重さなどを取り上げ、指導内容、指導方法、教材開発の研究
- ・地域・学校の創意工夫を生かした道德教育の展開
- ・取組の成果や課題等について協議する研究協議会の開催
- ・道德教育推進状況等の把握と情報提供体制の構築

「未来を拓く心」を育てる支援活動の充実（心のノート）

道德教育の充実のための教員養成学部等との連携研究事業

道德教育推進資料の作成

自分の思いを伝えたり、他者と関わり合う力を高める



伝え合う力を養う調査研究（新規）（50百万円）

・学校教育の様々な機会を通じて、お互いの考えや気持ちを伝え合う力を高め、生活上における問題を言葉で解決する力を育てるとともに、児童生徒が相互理解や望ましい人間関係づくりを進めるためのカリキュラム等の在り方について、計画的、総合的に高めていく調査研究を実施

体験を通じて実感を深めるとともに社会性や豊かな人間性を育む

豊かな体験活動推進事業（拡充）

- ・他校のモデルとなる体験活動を実施し、その成果を全国に普及
- ・体験活動推進地域・推進校の中で、新たに「命の教育」を取り入れた体験活動についての調査研究を実施



特別非常勤講師配置事業費補助（「心のせんせい」）

情報モラル等指導サポート事業（仮称）（新規）